

製品名: GRB7 (4L2) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe11753**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IF-P
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:10000,IHC 1:200-1:500,IF-P 1:200-1:500
分子量	60kDa

抗原情報

遺伝子名	GRB7
別名	B47; Epidermal growth factor receptor GRB 7; GRB7 adapter protein; GRB7;
遺伝子 ID	2886.0
SwissProt ID	Q14451
免疫原	ヒト GRB7 の組み換えタンパク質

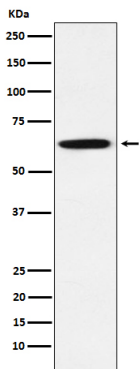
背景

上皮成長因子受容体の細胞質ドメインと相互作用し、その後阻害されます。この相互作用は、SH2 ドメインによって媒介されます。また、ERBB2 にも結合します。多数の受容体キナーゼの細胞質ドメインと相互作用し、下流のシグナル伝達を調整するアダプタータンパク質です。STAT3、AKT1、MAPK1、MAPK3 などの下流タンパク質キナーゼの活性化を促進します。HRAS の活性化を促進します。EGF に応答したシグナル伝達で役割を果たします。細胞増殖と細胞移動の調節で役割を果たします。RNA ストレス顆粒の組み立てと安定化で役割を果たします。標的 mRNA 分子の 5'UTR に結合し、リン酸化されていない場合、標的 mRNA 種の翻訳を抑制します。リン酸化は RNA 結合を損ない、細胞ストレス後の回復中にストレス顆粒の分解を促進します (類似性による)。

研究分野

シグナル伝達

画像データ



A431 細胞溶解物中の GRB7 発現のウェスタン プロット分析。